






お知らせ





- オートロック設定されている場合でも、以下の操作は可能です。
 - 緊急通話電話番号(110、118(海上保安本部への緊急通報)、119)へは電話をかけることができます。
上記番号へかけるときは、ダイヤルするとロックNo.入力画面が表示されますが、そのまま  を押すと発信できます。
 - かかってきた電話を受ける(エニーキーアンサー(→P38)および平型(スイッチ付/ステレオ)イヤホンマイク(別売)での応答)
 - 電源を切る
 - 通話中の受話音量調節、着信中の着信音量調節
 - 着信中に  を長押し(約1秒以上)、 を押す(→P39)、 を押す(→P324)、 を押す(→P50)
 - 各種アラームの設定時刻になると、アラームを停止することができます。


遠隔オートロックを設定する [M432]



[お買い上げ時: OFF]


W31SA II を紛失した場合などに遠隔操作でオートロックを設定して、他人が利用できないようにします。指定時間・不在着信回数・電話番号を設定し、設定した動作条件でW31SA II に着信があると、オートロックが設定されます。



遠隔オートロックの動作条件を設定する


1    



2 「ON」を選択→ 
→ロックNo.を入力



3 「指定時間」を選択→ 
→指定時間を入力→ 

最初の不在着信から設定した回数分の不在着信があるまでの制限時間です。
01～10分の範囲で設定できます。
 で入力することもできます。



4 「不在着信回数」を選択→ 
→不在着信回数を入力→ 

遠隔オートロックが起動するまでの不在着信の回数です。
03～10回の範囲で設定できます。
 で入力することもできます。

5  → 

6 「直接入力」を選択→ 
→電話番号を入力→ 

「アドレス帳引用」、「履歴引用」、「メモ帳引用」、「プروفフィール引用」を選択して電話番号を入力することができます。(→P71)
「公衆電話」を選択すると、発信元に公衆電話を設定できます。
電話番号は3件まで登録できます。

7  → 

遠隔操作でW31SA IIにオートロックを設定する

遠隔オートロックで設定した指定時間内に、登録した電話からW31SA IIに電話(不在着信)を繰り返すと、オートロックを設定した旨のガイダンスが流れます。

ご注意

- 遠隔オートロックを設定するときは、発信者番号通知をおこなって電話をかけてください。
- サービスエリア外やサービスエリア内でも電波の弱い場所にいるときは、遠隔オートロックを起動できません。

お知らせ

- 指定時間を過ぎても設定した不在着信回数に満たないときは、遠隔オートロックは起動しません。
- 不在着信回数は、登録してある電話番号別にカウントされます。同じ電話番号で不在着信回数に達した場合に遠隔オートロックは動作します。
- 遠隔オートロックを設定するため電話をかけた場合に、電源が入っていなかったり、相手が電話に応答したときは、遠隔オートロックを起動するための不在着信回数としてカウントされず、遠隔オートロックを起動できません。
- 不在着信回数のカウント中に以下の動作をおこなうと、それまでカウントした不在着信回数はリセットされます。
 - 電源をOFFにしたとき
 - 遠隔オートロックを「OFF」に設定したとき
 - 遠隔オートロックの動作条件を変更したとき
 - 機能リセット、オールリセットをおこなったとき
- 着信拒否を設定して拒否した電話や、お留守サービスまたは着信転送サービスに転送した電話も、不在着信回数としてカウントされます。ただし、着信転送サービスで転送の種類を「フル転送」、「話中転送」(→P323)にしている場合は、不在着信回数としてカウントされません。